



小野 曜子

質問

PCR検査の体制拡充は

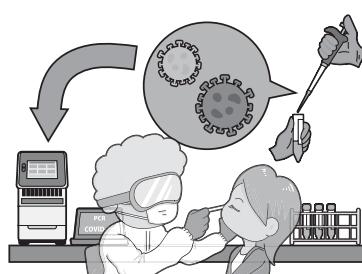
町国・県の対応に従い検査体制の支援

PCR検査は国や県の指示待ちでは、町民の感染への不安は払しょくできない。町として、検査体制を拡充する考えは。

(町長) 北那須3市町管内で発熱外来検査センターが開設した。県の対応に従い、検査体制の支援をしていく。

感染蔓延期に突入した場合、宿泊保護施設を町内に確保する考えは。

(保健福祉課長) 現在、県の確保病床数は313床、療養宿泊部屋数は284室、合わせて597人分が確保されている。県などから要請があれば協力し、対応していく。



答問

(保健福祉課長) 町独自の検査は考えていない。一方、高齢者施設の入所者及び従事者の陽性が判明した場合は、国・県の方針で全員に検査の実施を検討している。

町が県以上に積極的に検査を進める考えは。

問町

PCR検査は国や県の指示待ちでは、町民の感染への不安は払しょくできない。町として、検査体制を拡充する考えは。

感染蔓延期に突入した場合、宿泊保護施設を町内に確保する考えは。

(保健福祉課長) 現在、県の確保病床数は313床、療養宿泊部屋数は284室、合わせて597人分が確保されている。県などから要請があれば協力し、対応していく。

コロナが収束を見通せない中、ひとり親家庭へ追加の支援事業の計画は。

(保健福祉課長) 国がひとり親家庭に臨時特別給付金を再度支給する方向で調整している。その動きに速やかに対応していきたい。

奨学生に、コロナ禍の特例として、今年度に限り一時的な給付の考えは。

問町

コロナが収束を見通せない中、ひとり親家庭へ追加の支援事業の計画は。

(保健福祉課長) 国がひとり親家庭に臨時特別給付金を再度支給する方向で調整している。その動きに速やかに対応していきたい。

奨学生に、コロナ禍の特例として、今年度に限り一時的な給付の考えは。

答

問

町の奨学生に給付制度を新設し、貸与ではなく、給付を受けられるようにする考えは。

(学校教育課長) 奨学金制度は、国が制定し、県や市町村は不足部分を補完するものであることから、町による給付の新設や制度改正は考えていない。

答

(学校教育課長) 経済的に困難な学生の対策として、多くの大学で授業料の納付猶予などを実行している。また、国は学生支援緊急給付金を創設した。町としては一時的な給付を含め、現行制度の改正は考えていない。

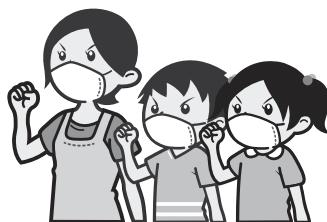
奨学生に一時的な給付は

制度改正は考えていない

コロナが収束を見通せない中、ひとり親家庭へ追加の支援事業の計画は。

(保健福祉課長) 国がひとり親家庭に臨時特別給付金を再度支給する方向で調整している。その動きに速やかに対応していきたい。

奨学生に、コロナ禍の特例として、今年度に限り一時的な給付の考えは。



※ほかに…「再生可能エネルギー活用について」の質問もしています。



◀この一般質問の映像は
こちらから

■ コロナ感染拡大防止策について